

事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表 集計結果

公表：令和2年2月27日

事業所名：スタートアップ

No.1

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			・利用定員10名に対しての、スペースの確保はできています。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			・国のサービス基準で定められた配置基準を上回る職員数を配置しております。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			・室内はバリアフリー化できています。 ・玄関口の階段のみバリアフリー化できていませんが、子ども達の状況から現時点では改修工事等の対応は考えておりません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>		・全職員が参加するミーティングを毎日実施し、課題検討を行っていますが、まだまだ不十分だと感じています。今後も全職員で力を合わせ努力してまいります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			・令和2年2月に保護者の方へ向けたアンケート調査を実施しました。 ・アンケート結果を受け、今後の業務改善に繋げていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			・一般社団法人ウィルのホームページにて、自己評価結果を公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	・現段階では、第三者による外部評価を実施していません。今後、外部評価を実施する場合は、改めてお知らせします。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			・外部で行われる研修への参加、法人内部での研修等を行い、職員の資質の向上を目指しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			・本人との面談を行うことで、本人のニーズの把握に努めています。 ・保護者と定期的に面談を行い、ニーズや課題の把握に努めています。 ・面談で把握したニーズや課題を踏まえて、児童発達支援管理責任者の責任の下、補助者が計画の原案を作成し、全職員で協議した後、計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			・事業所で統一した様式を活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			・全職員が参加し、活動プログラムについての話し合いを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			・活動内容が偏らないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			・不十分な点はあると思いますが、今後も続けていきたいと思っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		<input type="radio"/>		・コミュニケーション能力の向上や他者との関わり方の能力の向上を目指しているため、集団活動が中心となっています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
適切な 支援の 提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・全職員が参加するミーティングを毎日行い、役割分担等の打ち合わせをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・支援終了後は、緊急案件が発生した場合のみ打ち合わせをしています。次の日のミーティングで、前日の振り返りを行い、情報共有と課題把握等を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		・記録を正しく取ることは徹底できていますが、支援の検証、改善に繋げていくためには、今以上の努力が必要だと感じています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・保護者の方の御協力もあり、定期的なモニタリングや、計画の見直しの必要性の判断はできていると思います。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○			・ガイドラインの総則に記載されている基本活動は、①自立支援と日常生活の充実のための活動、②創作活動、③地域交流の機会の提供、④余暇の提供、です。 ・当事業所では、①から④までの基本活動を複数組み合わせる支援を提供しています。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			・全職員で子どもの普段の様子や課題を検討し、情報共有を行った上で、最もふさわしい職員がサービス担当者会議に参画するようにしています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="radio"/>			・学校との情報共有は、緊急時や送迎の変更等がある場合は連絡が取れるような体制を整えています。また、送迎時に学校の先生とお会いできた時は、情報共有を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>			・現在は対象者となる方がいませんが、受け入れが必要となった場合は主治医等との連絡体制を整えることができます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="radio"/>			・現在は対象者となる方がいませんが、必要時には関係機関と情報共有、相互理解を図る体制を整えることができます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="radio"/>			・現在は対象者となる方がいませんが、必要時には情報提供を行う体制を整えることができます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>			・連携が図れる体制を整えています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		・保護者が希望していない場合もあり、積極的には設けていません。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			・協議会他、放課後等デイサービス事業所向けの連絡会や研修会等へは毎回参加し、情報共有や連携を図っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			・保護者の方へは、送迎時に当日の子ども達の様子をお伝えしています。また、必要に応じて事業所内で相談の機会を設けたり、保護者の方が参加する担当者会議の場でも情報共有できるよう努めています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="radio"/>			・㊸と同じ。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			・当事業所は、保護者の方に、必ず事前見学をしていただいております。その際に、支援方針や利用者負担等についての説明を行っております。利用開始時には契約書や重要事項説明書を用いて改めて説明を行い、保護者の方の同意を得るようにしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			・㊟と同じ。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			・今年度は、保護者の方も参加できる行事を企画しました。今後も年間行事として定期的に保護者の方が集まれる機会を設けたいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			・重要事項説明書に相談窓口を明記し、保護者の方にはお伝えしております。また、苦情の申立てがあった場合は、法人内で整備している苦情マニュアルに基づいて、苦情内容を全職員間で検討し、再発防止に取り組んでいます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			・会報等に関しては、個人情報保護の観点から発行しておりません。特別な外出行事等の際や連絡体制等については、書面にて保護者の方へお伝えしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			・全職員が個人情報守秘義務誓約書に署名押印しています。また、法人内部でも個人情報取扱についての研修を行っています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			・活動の見通しが個別に必要な子どもには、個別の絵カード等を準備し対応しています。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	・個人情報の問題、保護者が望んでいない場合もあるので、積極的には設けていません。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		<input type="radio"/>		・法人が策定したマニュアルが存在し、法人内部研修で職員への周知はできています。 ・保護者の方への周知は不十分だと思います。閲覧を希望される保護者の方は、職員へ伝えていただければと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			・今年度は、3回の訓練を実施済みで、令和2年3月にも訓練実施予定です。 ・消防法で定められた年2回以上の訓練を実施しており、保護者の方には子ども達の様子をお伝えしております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			・大分県主催の障がい者虐待防止・権利擁護研修会に参加しています。また、参加した職員から他の職員へ研修内容の伝達を行い情報共有を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			・現在は対象となる方がいませんが、必要な時には体制を整えることができます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			・利用開始前に食物アレルギーの有無について、保護者に確認をしています。現在は、医師の指示書に基づく対応が必要な方はいませんが、対応が必要な時には体制を整えることができます。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			・ヒヤリハットに該当する事案が発生した場合は、書面を作成し全職員で情報共有を行い、再発防止策を検討しています。	